



◎ 教科書を見ながら、( )に言葉や数字を書きましょう。

**顕微鏡の使い方②**

教科書P. 14～17

【学習日: / 】

○ 基本的な使い方

1 ( )レンズをいちばん( )のものにする。

\* 低倍率の方が視野が( )ため、観察したいものを探しやすい。

2 ( )レンズをのぞきながら、( )を調節して、全体が均一に明るく見えるようにする。

\* 光源がライトの場合はコンセントにプラグを差し、電源を入れる。

3 見たいものがレンズの( )に来るように、プレパラートを( )ののせて( )で止める。

4 ( )から見ながら( )を回し、プレパラートと対物レンズをできるだけ( )る。

\* 真横から見るのは、プレパラートと対物レンズが( )のをさけるため。

5 接眼レンズをのぞいて、調節ねじを 4 と反対に少しずつ回し、プレパラートと対物レンズを( )ながらピントを合わせる。

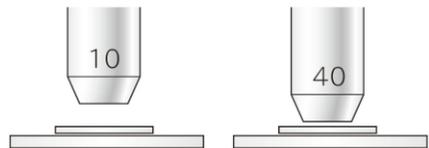
6 ( )を回して、観察したいものが最もはっきり見えるように調節し、視野の( )にくるようにする。

○ 高倍率にするときには……

7 観察したいものを低倍率の状態で見たい視野の( )に置き、ピントを合わせる。

8 ( )を回して、高倍率の対物レンズにする。

\* 対物レンズの倍率が高くなると、レンズとプレパラートの距離が( )なる。



**注意** 対物レンズとプレパラートが( )ようにする。

9 ( )を回して、観察したいものが最もはっきり見えるように調節する。

\* 倍率が高くなると、視野が( )なり、明るさが( )なる。

Memo

◎ 教科書を見ながら、( )に言葉や数字を書きましょう。

**顕微鏡の使い方③**

教科書P. 14~17

【学習日: / 】

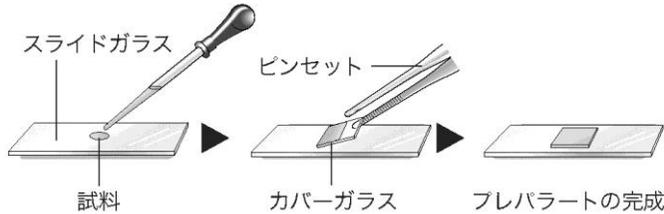
○ プレパラートのつくり方

① ( )に観察するものをのせる。

\* 水分が少ないときは、水を( )滴たらず。

② ( )をかける。

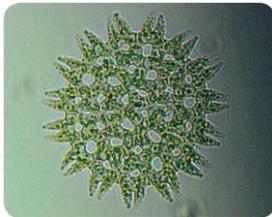
\* ( )が入らないように、( )と下げ、ピンセットを引く。



○ こんなときは……

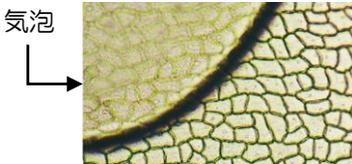
・視野の明るさが不均一のとき

→ ( )を動かして、  
視野全体が明るく見える  
ようにする。



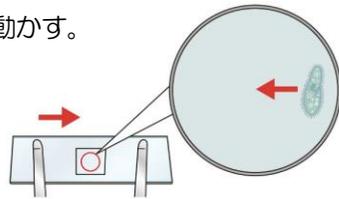
・気泡が入って見にくいとき

→ ( )部分を  
観察する。あるいは、プレ  
パラートをつくり直す。



・観察したいものが視野のすみにあるとき

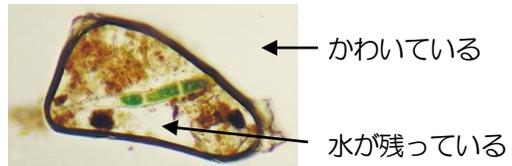
→ 観察したいものを視野の左に動かした  
いときは、プレパラートを( )  
に動かす。



\* 顕微鏡でものを見ると、見える像は  
( )になる。

・プレパラートがかわいたとき

→ カバーガラスとスライドガラスのすき  
まから、( )で静かに  
( )や染色液を入れる。



Memo